

# CASBEE® 戸建-新築

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 戸建-新築 (2010年版)

■使用評価ソフト: CASBEE\_DH-NC\_2010v1.2

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	ハワーホーム平松本町ⅡNo.5	仕様等の確定状況	建物の仕様	確定	
竣工年月	2012年9月	予定	持ち込み家電等	一部確定	
建設地	宇都宮市平松本町	確定	外構の仕様	確定	
用途地域	第一種住居地域		<備考>		
省エネルギー地域区分	Ⅳ				
構造・構法	木造在来軸組工法	確定	評価の実施日	2012年5月18日	
敷地面積	150 m <sup>2</sup>	確定	作成者	伴 勝彦	
建築面積	54 m <sup>2</sup>	確定	確認日	2012年5月21日	
延床面積	108 m <sup>2</sup>	仮	確認者	高梨 敦夫	
世帯人数	4	仮			

### 2-1 すまいの環境効率(BEEランク&チャート)

環境品質 G

環境負荷 L

BEE=1.0

3.5

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

ライフサイクルCO<sub>2</sub> (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

100%

77%

-5%

-5%

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境を快適・健康・安心にする

Q2 長く使い続ける

Q3 まちなみ・生態系を豊かにする

LR1 エネルギーと水を大切に使う

LR2 資源を大切に使いゴミを減らす

LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 4.0

#### Q1 室内環境を快適・健康・安心にする

Q1のスコア= 3.8

暑さ・寒さ 健康と安全・安心 明るさ 静かさ

#### Q2 長く使い続ける

Q2のスコア= 4.3

長寿命に対する 維持管理 機能性

#### Q3 まちなみ・生態系を豊かにする

Q3のスコア= 3.8

まちなみ・景観 生物環境の 地域の 地域の資源の活用

LR のスコア = 4.1

#### LR1 エネルギーと水を大切に使う

LR1のスコア= 4.2

建物の工夫で設備の性能で省エネ 省エネ 水の節約 維持管理と運用の工夫

#### LR2 資源を大切に使いゴミを減らす

LR2のスコア= 4.1

省資源、廃棄物抑制に役立つ材料の採用 生産・施工段階における廃棄物削減 リサイクルの促進

#### LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する

LR3のスコア= 4.0

地球温暖化への配慮 地域環境への配慮 周辺環境への配慮

3 設計上の配慮事項		その他
<b>総合</b> 耐震等級は最高等級3、省エネルギー対策等級は地域区分Ⅱ地域で最高等級の4を満たしており、長期優良住宅の認定も受けています。また、太陽光発電システムやエコキュートなどを採用してライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出量の0%以下を確保し、環境性能を高めています。すまいの環境効率をSランク、ライフサイクルCO <sub>2</sub> を☆☆☆☆☆といずれも最高等級を取得しています。		木造住宅はCO <sub>2</sub> 固定化に貢献する環境に良い住宅です。地域環境に配慮した、長く快適に住み続けられる高い建物性能と、再生可能エネルギーの活用により、ライフサイクルCO <sub>2</sub> の☆☆☆☆☆を取得しています。
<b>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</b> 主要な居室について夏季の風上側・風下側の2方向に開口を設けることで、風通しに配慮した快適な室内環境をつくり出しています。また、アルミ樹脂複合サッシを採用し、遮音性能に優れた静かな住環境にすることで快適な住まいを実現します。	<b>Q2 長く使い続ける</b> 維持管理対策等級、劣化対策等級で最高等級を取得。外装材は、交換する際に下地を破壊しない取り付け方法を採用しています。また、長期優良住宅として、住宅履歴情報登録機関を活用した履歴や維持管理のサポートを行います。	<b>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</b> 街並みを配慮して近隣の住宅や街区のまちなみから突出せず、景観の調和を図っています。また、見通しの良いオープン外構とし、防犯性も高めているほか、緑化面積を確保することで生物環境を創出しています。
<b>LR1 エネルギーと水を大切に使う</b> 建物の熱負荷を抑制するために、サッシはアルミ樹脂複合サッシを使用。太陽光発電による創エネを行うとともにエネルギー効率の高い住宅設備機器を使用します。また、節水器具を採用して節水します。住まい方ガイドにより住まい手の意識向上を誘導します。	<b>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</b> 外装・内装材では省資源・廃棄物を抑制する材料を採用し、外構にはリサイクル材を使用しています。生産段階では個別工場生産となるプレカット木造軸組工法を採用。住宅履歴情報登録機関を活用して住宅履歴システムを採用し、住まい手に使用材料の情報提供を行うことで、リサイクル促進につなげます。	<b>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</b> 自主性植物の育成に配慮した緑化を行います。なお、雨水の排水処理にかかる負荷を抑制するために、外構面積の過半について浸透可能な植栽地・砂利敷とし、また浸透設備を設置して、環境への配慮を行っています。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)